

新校舎建設進む 来年4月供用開始



着々と建設が進む新校舎を人工芝グラウンド越しに望む。鉄骨造り5階建てで、来年2月に完成、4月に供用を開始する=9月6日撮影

藤枝東高の創立100周年記念式典は2024年11月20日、藤枝市前島2丁目の静岡県武道館で開催されることが決まった。記念講演は同窓生の東京大薬学部教授、脳科学者の池谷裕二氏(62回、1989年卒)に要請、快諾を得た。

式典をはじめとする記念事業は100周年となる24年度1年間を通して展開する予定で、企画・実行委員会が実施内容の検討を重ねている。これまでに新校舎完成に伴い必要となる新規格学習机と椅子(2学年分)の購入、記念誌発行などが決まり、実施に向け取り組んでいる。

令和6年11月20日 100周年記念式典決まる

さらに、記念事業を支えるための募金活動を22年6月から展開している。目標額は4450万円。企画・実行委員会募金部会の主導で、同窓会、サッカー部関係、学校関係などの組織を通じて、各方面に協力を呼び掛けている。

藤枝東高は1924年、旧制志太中として発足。48年の学制改革を受け、新制高校としてスタート。当初の校名は志太高で、その後藤枝高を経て、52年に現在の校名になる。旧制中学時代を含め、卒業生は2万7000人を超え、各分野で活躍している。



第37号

令和5年(2023年)10月1日発行

【編集・発行】

〒426-8577 藤枝市天王町1丁目7-1 静岡県立藤枝東高等学校同窓会

【同窓会】

電話/054-645-3527 FAX/054-645-3529 <同窓生数>27,518名 <在学生数>869名 <職員数>80名

【印刷】

〒426-0041 藤枝市高柳1丁目17-23 株式会社共立アイコム 電話/054-635-4651(代)

100周年記念 サイトを開設

100周年記念サイトでは、記念事業に関する情報発信をはじめ、100周年の歩み、施設紹介、記念事業募金状況や最新のトピックを発信するお知らせなど様々なコンテンツをご用意しました。100周年の節目を迎え、これからも飛躍する東高の応援よろしくお願ひします。皆様のアクセスをお待ちしております。



<https://www.fujiedahigashi.jp/100th/>

2023年度総会と 今後の活動について

2023年度の藤枝東校同窓会総会は、7月9日に焼津市のホテル松風閣において役員の皆様のご出席をいただき開催いたしました。

本年度も特別講演はなく議事に入りました。22年度事業報告、決算報告・監査報告、23年度事業計画並びに会計予算案、同窓会特別委員会解散案、規程変更案について審議し、原案どおり承認されました。報告事項として学校創立100周年記念事業の経過及び募金活動、新校舎に入る新規格の生徒用の机・椅子の購入の決定、記念誌発行等報告と説明があり、来賓祝辞を経て閉会しました。

22年度決算報告については、本誌記載のとおりです。

本年度は、出席条件なしでの懇親会を開催することができました。維持費につきましては決算のとおり予算に届くことができませんでした。創立100周年記念事業支援寄付金のお願ひもさせていただいている中の金額です。皆様のご協力に感謝申し上げます。

100周年記念事業の活動もいよいよ本格的になり募金活動は正念場の2年目に突入しました。同窓会のホームページも100周年を取り上げておりますのでご覧いただければ幸いです。同窓会は、この企画・実行委員会に参加して母校にふさわしい100周年記念事業にすべく学校と一致団結して事業推進をしてまいります。

100周年に向けて



副校長 油上 智

今年4月に副校長として赴任しました。油上と申します。今年度は5月に新型コロナウイルス感染症が第5類に引き下げられたことにより、これまで自粛、また縮小して行われてきた学校行事をコロナ前に戻し行うことが出来るようになりました。特に千南祭は、入場制限を設けずに行うこと、2千人を超える来場者があり、生徒の皆さんが、笑顔を見せながら、一生懸命に取り組む姿を見て、ようやく学校の本来ある姿に戻りつつあるのかなと感じるところです。

さて、私はこの東高に平成2(1990)年度から6年間、教諭として勤務してまいりました。昨年度末に東高に転勤するとなりました。100周年を控えた学校に

副校長という立場で赴任するプレッシャーと共に、27年ぶりに東高に戻ることへの懐かしさを感じたことを覚えております。それこそ、今ある校舎の第1棟は当時とほとんど変わりがなく、私が教諭として勤めていた頃は、1学年9クラス、さらにクラスの生徒数が46人であったため、1学年の人数が今よりも130人以上多かったことになり、エアコンのない時代に、よくそれだけの人数がこの校舎に収まっていたなど改めて感心してまいります。そして現在100周年に向けて新校舎の建設が着々と進んでおり、この第1棟で過ごすのもあと半年ほどになりました。思い出深い校舎に別れを告げることは、とても感慨深いものがありますが、同時にこのような節目に立ち会えるのも何かの縁であり、大きな責任感を感じているところです。これまで築き上げた東高の伝統を引き継ぎながら、新たな一歩を踏み出せるよう、同窓会の皆様の協力を仰ぎながら微力ではありますが尽力してきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

同窓会からのお願ひとお礼

昨年も卒業アルバムのご移譲をお願い致しましたところ何人かの方から卒業アルバムを送っていただきました。誠にありがとうございます。100年の歴史を振り返り、次代を展望するための資料と致します。皆様ご承知のとおり「100周年記念誌」の発行を予定しており、こちらにも活用させていただきます。

それでもまだ、次の年度のアルバムがありません。昭和7(1932)年度、昭和8(1933)年度、昭和10(1935)年度、昭和11(1936)年度、昭和10(1935)年度、昭和11(1936)年度、昭和20(1945)年度、昭和26(1951)年度の卒業アルバムをお譲りいただける方がおりましたら、同窓会事務局まで一報ください。



令和4年度 藤枝東高等学校同窓会会計決算書 (令和4年4月1日~令和5年3月31日)

収入総額 25,737,187 円
支出総額 25,737,187 円
差引金額 0円

収入の部		△は減		単位:円	摘要
科目	令和4年度決算額	令和4年度予算額	増減		
繰越金	18,656,423	18,656,423	0		
入会金	2,839,000	2,859,000	△20,000		10,000円×280名+3,000円×13名
維持費	3,704,242	4,700,000	△995,758		
総会費	537,000	300,000	237,000		総会、本部役員総会
雑収入	522	10,577	△10,055		預金利息
合計	25,737,187	26,526,000	△788,813		
支出の部		△は減		単位:円	摘要
科目	令和4年度決算額	令和4年度予算額	増減		
会議費	810,800	700,000	110,800		役員総会、本部役員会、正副会長会
事務費	4,722,176	4,850,000	△127,824		
事務局費	635,810	700,000	△64,190		
旅費	224,500	200,000	24,500		役員総会、本部役員会、各支部総会等
印刷費	1,086,437	1,500,000	△413,563		会報、案内状、コンビニ払込用紙等
通信費	2,391,484	2,100,000	291,484		会報等送付、総会葉書、切手
備品費	365,041	300,000	65,041		パソコン購入費、サーバー移管関係費他
消耗品費	18,904	50,000	△31,096		コピー用紙、ファイル、ゴム印等
事業費	7,250,501	7,650,000	△399,499		
記念品費	522,933	500,000	22,933		卒業生記念品、入会記念品
支部活動助成費	166,760	200,000	△33,240		
委員会活動費	23,746	50,000	△26,254		執筆者御礼、お茶等
慶弔費	27,530	50,000	△22,470		褒賞・叙勲、表彰者への祝電等
会館補助費	100,880	100,880	0		千南原会館維持費補助
会館整備費	2,744	30,000	△27,256		書棚整理事務用品
保険料	67,760	67,760	0		同窓会館火災保険料
渉外費	97,670	100,000	△2,330		祝儀、弔電等
クラブ活動助成費	660,550	900,000	△239,450		クラブ助成
人工芝張替負担金	500,550	500,330	220		
100周年補助費	5,000,550	5,000,000	550		
雑費	78,828	151,030	△72,202		卒業アルバム、貸金庫等
小計	12,783,477	13,200,000	△416,523		
予備費	0	13,326,000	△13,326,000		
次年度繰越	12,953,710	12,953,710	0		
合計	25,737,187	26,526,000	△788,813		

*同窓会基金が20,000,000円あります。